

会員各位

公益社団法人 埼玉県理学療法士会
会長 清宮清美
西部ブロック理事 野田 剛
(公文書番号にて公印省略)

西部ブロック所沢エリア 症例検討会のご案内

時下、皆様におかれましてはますますのご清祥のこととお慶び申し上げます。
この度、(公社)埼玉県理学療法士会西部ブロック所沢エリアにて下記のとおり症例検討会を開催する運びとなりました。会員の方のみならず、興味のある方はどなたでもご参加できますので、皆様方お問い合わせの上参加申し込みくださりますようお願いいたします。

記

日 時：平成27年1月29日(木) 19:00~21:00(受付開始18:30)

場 所：国立障害者リハビリテーションセンター

内 容：口述発表 23題

参加費：無料(会員)、1,000円(非会員)

※発表者以外は新人教育プログラムの単位となりません

A会場(前半19:00~20:00、後半20:00~21:00)

座長：皆吉孝治(所沢リハビリテーション病院)

- | | | |
|--|---------------|------|
| 1. 起立動作の自立を目指し体幹筋出力向上にアプローチを行った症例 | 明生リハビリテーション病院 | 正木拓矢 |
| 2. 急性期リハビリテーションにおける免荷式リフトPOPOの有用性 | 圏央所沢病院 | 神戸 梓 |
| 3. 重度運動・知覚麻痺を呈し、早期自宅復帰を目指した症例 | 明生リハビリテーション病院 | 今井悠生 |
| 4. 自宅復帰に向けて実施した訪問指導とその後の取り組み | 所沢リハビリテーション病院 | 関口亜耶 |
| 5. 若年で復職の希望があり、フリーハンド歩行の獲得を目指した右片麻痺の症例 | 明生リハビリテーション病院 | 佐藤逸美 |
| 6. 復職における通勤を想定し歩行中心に介入を行った一症例 | 明生リハビリテーション病院 | 上楽尚広 |

座長：鈴木淳司(所沢ロイヤル病院)

- | | | |
|--------------------------------------|---------------|------|
| 1. 高次脳機能障害により離棟を繰り返す患者様に対する取り組み | 所沢リハビリテーション病院 | 佐伯美鈴 |
| 2. 下肢浮腫に対するアプローチの検討 | 所沢リハビリテーション病院 | 早見 篤 |
| 3. 歩行能力改善アプローチにおける質的アプローチ(動作戦略)の必要性 | 明生リハビリテーション病院 | 小林宏輔 |
| 4. 歩行中の動揺に対する骨盤後退へのアプローチを行った症例 | 明生リハビリテーション病院 | 中澤貴史 |
| 5. 右小脳出血により歩行困難となった症例 ~お孫さんと出かけるために~ | 明生リハビリテーション病院 | 野口貴義 |
| 6. 通所リハビリテーションにおける集団リハビリテーションのもたらす効果 | 圏央所沢病院 | 尾崎美里 |

B会場(前半19:00~20:00、後半20:00~20:50)

座長：新保慶太(圏央所沢病院)

- | | | |
|--|---------------|-------|
| 1. 右大腿骨頸部骨折に対し、エスカレータ乗降動作獲得に向けた取り組み | よしかわクリニック | 新堀祐太郎 |
| 2. 腰椎圧迫骨折により、活動性が低下した症例 ~精神面への配慮を中心にして~ | 明生リハビリテーション病院 | 滝田真那美 |
| 3. COPDを呈し、HOT使用にてADL自立を目指した大腿骨転子部骨折術後の症例 | 東所沢病院 | 佐藤咲希 |
| 4. 既往歴に左片麻痺を持ち、右大腿骨転子部骨折による荷重時痛が歩行形態に影響を及ぼした症例 | 明生リハビリテーション病院 | 石川真基 |
| 5. 脳梗塞を発症、入院中に転倒し大腿骨頸部骨折を呈した症例 ~再転倒防止の課題~ | 明生リハビリテーション病院 | 本田恵美 |
| 6. 外傷性骨盤骨折術後、在宅復帰に向け介入した症例 | 秩父生協病院 | 郷間光正 |

座長：清水裕樹(明生リハビリテーション病院)

- | | | |
|---------------------------------------|---------------|-------|
| 1. 失調を呈した脳幹梗塞の症例 ~トランスファー介助料軽減に着目して~ | 埼玉セントラル病院 | 館内啓太 |
| 2. トイレでの排泄定着を目指し、チームアプローチを行った症例 | 明生リハビリテーション病院 | 加藤羽衣 |
| 3. トイレ動作の獲得を目指し、下肢筋力強化・動作訓練を中心に介入した症例 | 明生リハビリテーション病院 | 山下裕貴 |
| 4. パーキンソン病の利用者 ~自宅内トイレ動作に着目して~ | 圏央所沢病院 | 久保寺哲也 |
| 5. 肺炎後廃用性症候群により立ち上がり困難となった症例 | 所沢リハビリテーション病院 | 森谷拓実 |

申し込みは下記のアドレスにメールでお申し込み下さい。当日の受け付けもいたしますが準備の都合上、事前の申し込みにご協力ください。内容に所属・氏名・会員番号を明記し下記のアドレスまでお送り下さい。可能な限り、個人単位ではなく施設単位での申し込みをお願いします。**必ず件名に「西部ブロック所沢エリア症例検討会への申し込み」とご記入ください。**ご不明な点は科下記連絡先までご連絡ください。

参加の申し込み：〆切は1月24日(土)まで
E-mail: sugiura@ken-o-tokorozawa-hosp.com

お問い合わせ：社会医療法人至仁会 圏央所沢病院リハビリテーション科 杉浦まで
TEL: 04-2920-0531(リハ科直通)